

## 2025年度 二チキッズMM新高島保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年 1月6日（水）～ 3月13日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施しました。
保育施設の評価	評価日	2026年3月13日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討しました。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいきり遊ぶ おもいきり学ぶ」の保育理念に則り、こどもの最善の利益を考慮しながら、子どもが自ら興味を持ち、主体的に遊べる環境を整える事に力を入れました。
子どもの発達援助	子どもの興味関心に合わせた玩具の選定、ごっこ遊びのままごとコーナーの充実を図りました。又、子どもが主体的に動ける声掛けや見守りを行い、自主性が育まれる保育を実践してきました。
保護者に対する支援	保護者の気持ちを受け止めて信頼関係を構築し、自己決定の尊重と、連絡帳や送迎時の対話などを通じて子どもの様子を伝え合い、相互理解に努めました。
保育を支える組織的基盤	日常の保育を通じて、互いに学び合う環境作りに取り組むと共に、外部研修で学んだ事を園全体で共有し、全職員の学びに繋げ、保育の質の向上、保育園全体の質の向上に努めました。

総評
<p>今年度は、「行事は日々の保育の延長」という方針の下、装飾の簡素化を行い子どもの興味関心を主体とした内容に見直した事で、子どもも職員も一緒に楽しめる時間となりました。又、子ども一人一人が思い思いに楽しめる姿が見られ個々の成長を感じることも出来ました。職員も行事の内容が子どもの発達に即しているかを見直すことが出来て、保育の質の向上に繋がったと思います。</p> <p>次年度は、行事の写真配信を充実させる事で、子どもたちの生き生きした姿や成長をこれまで以上に保護者に伝えていき、子育て支援に繋げて、子どもも保護者も安心して通える保育園を目指す所存です。</p>